

3. 事業報告書

事業報告書

令和7年度（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）

(1) 農作物共済関係
(引受)

年産	共済目的	引受方式	支所別	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金(A)	交付金又は納入保険料(B)	手持共済掛金(A)±(B)
令和6年産	麦	地域インデックス方式	南部支所	人6	a747.7	kg17,035	円153,315	円2,372	円	円
			本所	2	1449.7	35,891	287,128	1,612		
			西部支所	26	5024.1	125,487	1,963,194	13,289		
			計(実26戸)	34	7221.5	178,413	2,403,637	17,273		
令和7年産	水稻	半相殺方式	南部支所	79	28,191.8	1,037,489	133,286,449	271,205	円	円
			本所	9	580.9	22,477	3,668,861	5,898		
			西部支所	73	9,833.3	369,009	64,859,884	114,002		
			計	161	38,606.0	1,428,975	201,815,194	391,105		
		全相殺方式	南部支所	0	0.0	0	0	0		
			本所	2	18.1	891	161,271	858		
			西部支所	2	2,209.2	62,966	5,099,940	2,960		
			計	4	2,227.3	63,857	5,261,211	3,818		
		地域インデックス方式	南部支所	2,733	228,099.3	9,326,283	1,686,434,986	717,354		
			本所	2,108	111,173.7	4,838,264	875,725,784	353,729		
			西部支所	1,681	73,357.5	3,167,919	573,393,339	224,601		
			計	6,522	412,630.5	17,332,466	3,135,554,109	1,295,684		
		水稻総計(実 6,651戸)		6,687	453,463.8	18,825,298	3,342,630,514	1,690,607		
	麦	地域インデックス方式	南部支所	4	726.7	17,165	137,489	1,233	円	円
			本所	2	1,444.2	37,039	333,351	1,331		
			西部支所	23	4,466.5	117,465	1,550,829	6,614		
			計(実23戸)	29	6,637.4	171,669	2,021,669	9,178		
			合計		延 6,716 実 6,674	460,101.2	18,996,967	3,344,652,183		
令和8年産	麦	地域インデックス方式	南部支所	2	217.8	3,403	27,224	218	円	円
			本所	2	1,109.4	28,598	257,382	1,116		
			西部支所	23	3,404.8	74,118	691,519	3,619		
			計(実19戸)	27	4,732.0	106,119	976,125	4,953		

	水 稻				麦(令和8年産)			
	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額
前年度対比	93.1%	97.9%	99.0%	98.7%	93.1%	71.3%	61.8%	48.3%
事業計画対比		98.9%	99.6%	107.9%		66.3%	57.3%	41.4%
10a当たり			415kg	73,713円			224kg	2,063円
1組合員当たり		67.8a	2,815kg	499,870円		175.3a	3,930kg	36,153円

(引受の概況)

(水稻)・収入保険移行(33.9ha)、栽培・加入中止など(116.6ha)のため、引受面積は減少した。

(麦)・県西部で新規引受(2戸 171.8a、収入保険からの移行(1戸 298.2a))があったものの、作付中止(7戸 1,482.1a)のため、引受

※令和8年産 面積は減少した。

(被 害)

年 産	共済 目的	引受方式	支所別	被 害 組 合 員 数	共 済 減 収 量	共 済 金	共 済 金 共 済 金 額	備 考
令和6年産	麦	地域インデックス方式	南部支所	人 0	kg 0	円 0	% 0.0	※共済金仮渡し以降の追加支払金なし。
			本 所	0	0	0	0.0	
			西部支所	0	0	0	0.0	
			計	0	0	0	0.0	
令和7年産	水稻	半相殺方式	南部支所	4	2,717	399,069	0.3	※インデックス方式において、共済金仮渡し以降の追加支払金なし。
			本 所	1	104	18,824	0.5	
			西部支所	9	3,504	590,484	0.9	
			計	14	6,325	1,008,377	0.5	
		全相殺方式	南部支所	0	0	0	0.0	
			本 所	0	0	0	0.0	
			西部支所	1	1,638	44,226	0.9	
			計	1	1,638	44,226	0.8	
		地域インデックス方式	南部支所	44	20,530	3,699,640	0.2	
			本 所	51	10,858	1,965,298	0.2	
			西部支所	74	13,353	2,416,893	0.4	
			計	169	44,741	8,081,831	0.3	
		水稻計			184	52,704	9,134,434	
	麦	地域インデックス方式	南部支所	4	4,652	37,281	27.1	※全損特例、半損特約による共済金仮渡しを行った部分。
			本 所	0	0	0	0.0	
			西部支所	4	1,528	58,566	3.8	
			計	8	6,180	95,847	4.7	
	合計			延 192	58,884	9,230,281	0.3	

(被害の概況)

(水 稻)

病	害	・降雨(日和佐 令和7年5月24日、94.5mm(平年7.3mm))により、萎縮病が発生した。
獣	害	・出穂期において、いもち病が発生した。
虫	害	・田植時において、シカの食害が発生した。
風	害	・収穫期においてはイノシシ、シカ、サルの食害が発生した。
水	害	・スクミリンゴガイ、カメムシによる食害が発生した。
干	害	・降雨(徳島 令和7年7月17日、132.5mm(平年6.1mm))、降雨(徳島 令和7年8月8～12日、85.7mm(平年37.5mm))、台風15号による降雨(徳島 令和7年9月4～5日、92.5mm(平年15.8mm))により、倒伏、穂発芽が発生した。
その他気象上の原因による災害	害	・少雨(令和7年6月下旬、7月、8月)の影響で干害、塩害が発生した。
		・高温により根の発育が阻害され、生理障害が発生した。また、出穂期における高温により高温不稔が発生した。

- (麦) 6年産

—

・土壌湿潤害、風水害により令和6年10月10日に一筆全損特例、一筆半損特約での仮渡しでの共済金の支払いを行ったが、農林水産省発表の令和6年産 麦 市町村別統計単収(令和7年3月28日発表)において、被害申告のあった類区分での引受単収が統計単収を下回ることがなく、超過払いとしての共済金の支払い対象とならなかった。
- 7年産

土 壌 湿 潤 害

・発芽期の降雨により、土壌が加湿状態となり、発芽不良が発生した。
令和6年11月26日の降水量（平年値）：[日和佐]降水量90.0mm（4.7mm）
令和7年1月6日から15日の降水量（平年値）：[穴吹]降水量39.0mm（14.2mm）
- 獣

害

・登熟期において、シカによる実の食害が発生し、減収した。
・登熟期から成熟期にかけて、イノシシによる実の食害が発生し、減収した。
- 鳥

害

・登熟期から成熟期にかけて、カラスによる実の食害が発生し、減収した。

(支 払)

年 産	共済 目的	支払年月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
				保険金	手持掛金	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	
令和6年産	麦	-	円 0	円 0	円 0	円 0	円	円 0	% -
令和7年産	水稻	令和7年12月23日	9,134,434	0	3,343,098	5,791,336		0	100.0
	麦	令和7年8月27日	95,847	0	12,643	83,204		0	100.0
計			9,230,281	0	3,355,741	5,874,540	0	0	100.0

(損害防止)

- ・共同防除組織に対しては病虫害防除のための薬剤費の一部助成、防除機器の委託を行った。
- ・中山間地における獣害対策としては、電気柵等獣害防止設備の設置費用の一部助成を行った。
- ・病虫害発生予察情報、高温障害予察情報の提供など関係機関と連携し、適切な損害防止情報の提供に努めた。

(2) 家畜共済関係
(引 受)

区分\項目		有資格頭数	事業計画頭数	引受頭数	引受頭数 事業計画頭数	共済金額	徴収共済掛金	納入保険料	交付金	手持共済掛金
死亡廃用共済	搾乳牛	頭 3,010	頭 2,319	頭 2,157	% 93.0	円 346,576,780	円 8,169,176	円	円	円
	繁殖用雌牛	3,150	1,613	1,535	95.2	323,459,550	1,079,282			
	育成乳牛 (子牛等)	2,000	806	754 (69)	93.5	111,491,270	1,389,157			
	育成・肥育牛 (子牛等)	32,720	11,727	10,875 (479)	92.7	3,075,466,505	5,995,136			
	育成・肥育馬	10	0	0	0.0	0	0			
	種豚	5,405	1,200	1,181	98.4	63,763,200	4,790,657			
	肉豚	35,000	0	0	0.0	0	0			
	計	81,295	17,665	16,502	93.4	3,920,757,305	21,423,408	0	19,934,445	41,357,853
疾病傷害共済	乳用牛	3,500	2,244	2,076	92.5	85,938,129	16,299,290			
	肉用牛	21,312	7,211	6,538	90.7	148,671,790	14,145,070			
	一般馬	10	0	0	0.0	0	0			
	種豚	5,405	0	0	0.0	0	0			
	計	30,227	9,455	8,614	91.1	234,609,919	30,444,360	0	30,533,590	60,977,950
合計		111,522	27,120	25,116	92.6	4,155,367,224	51,867,768	0	50,468,035	102,335,803

※過年度の期末調整および追加引受は含まない

区分\項目	事業計画頭数		死亡廃用共済					合計	疾病傷害共済			合計	引受頭数 事業計画頭数	
	死亡廃用 共済	疾病傷害 共済	搾乳牛	繁殖用 雌牛	育成乳牛	育成・ 肥育牛	種豚		乳用牛	肉用牛	一般馬		死亡廃用 共済	疾病傷害 共済
	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	%	%
南 部 支 所	2,340	1,460	14	59	0	1,946	0	2,019	13	1,213	0	1,226	86.3	84.0
本 所	6,015	3,095	1,008	606	338	3,923	0	5,875	1,056	1,799	0	2,855	97.7	92.2
西 部 支 所	9,310	4,900	1,135	870	416	5,006	1,181	8,608	1,007	3,526	0	4,533	92.5	92.5
計	17,665	9,455	2,157	1,535	754	10,875	1,181	16,502	2,076	6,538	0	8,614	93.4	91.1

(引受の概況)

前年度より引受頭数は、死亡廃用共済で1,481頭の減少、疾病傷害共済で899頭の減少となった。死亡廃用共済は2戸の新規引受があったが、8戸の加入者が廃業により継続中止となったため前年度からは6戸の減少となり、疾病傷害共済は1戸の新規があったが、廃業等による継続中止が11戸あったため前年度から10戸の減少となった。

(参 考)

区分 \ 項目	死亡廃用共済					疾病傷害共済	
	搾乳牛	繁殖用雌牛	育成乳牛	育成・肥育牛	種豚	乳用牛	肉用牛
引受頭数前年度対比（％）	91.2	93.3	91.7	90.9	99.9	91.9	90.1
1頭あたり平均共済金額（円）	160,675	210,723	147,866	282,802	53,991	41,396	22,740
1頭共済金額前年対比（％）	115.2	101.4	105.6	99.0	91.1	116.9	93.0

(事 故)

区分 \ 項目	死亡廃用共済				区分 \ 項目	疾病傷害共済	
	死亡頭数	廃用頭数	総頭数	支払共済金		件数	支払共済金
	頭	頭	頭	円		件	円
搾乳牛	35	137	172	18,256,932	乳用牛	2,934	54,778,851
繁殖用雌牛	8	1	9	1,362,700	肉用牛	3,950	55,917,479
育成乳牛	28	1	29	1,333,534	一般馬	0	0
（子牛等）	(27)				種豚	0	0
育成・肥育牛	96	10	106	9,696,870	計	6,884	110,696,330
（子牛等）	(75)						
育成・肥育馬	0	0	0	0			
種豚	173	0	173	6,435,826			
肉豚	0	0	0	0			
計	340	149	489	37,085,862			

※期末調整による追加支払いは含まない。頭数件数は、事故発生件数。

(事故の概況)

死亡廃用共済においては、頭数が前年度より117頭減少し支払共済金は約574万円の減少となった。また、疾病傷害共済においては、ほとんどの病類で前年度より診療件数が減少し1,162件の減少となったが、呼吸器病や消化器病など1件当たりの診療点数が前年度より増加し、支払共済金は約331万円の増加となった。

(損害防止)

実施種目		対象数	経費概算	摘要
特 定 損 害 防 止		42 頭	128,740 円	・繁殖障害の検査及び処置
一 般 損 害 防 止	健 康 検 査	0 頭	0 円	
	予防衛生措置	11,477 頭	739,479 円	・畜舎消毒の実施 ・予防薬（ビタミン剤、整腸剤、消毒薬等）の配布
	飼養管理指導	12 戸	0 円	・エコーによる繁殖検診 ・管理方法の巡回指導

(診 療 所)

	職員数	管 内		診療件数		損害防止事業			摘 要
		有資格頭数	加入頭数	共済事故	事故外	一般	特損	経費概要	
家畜診療所	2 人	30,227 頭	8,614 頭	315 件	105 件	0 頭	42 頭	128,740 円	

(3) 果樹共済関係

(引 受)

年度	果樹区分		支所別	組合員数	引受面積	標準収穫量・ 基準生産金額・ 標準収穫金額	共済金額	徴収 共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持 共済掛金 (A) ± (B)
令和 5 年度	収穫	指定かんきつ（ゆず） 災害収入共済方式	南部支所	人	a	kg・円	円	円	円	円
			本 所	10	196.7	6,292,617	4,640,000	59,654		
			西部支所	1	7.4	172,190	137,000	1,319		
			計	14	474.2	5,992,382	3,794,000	31,454		
令和 6 年度	収穫	うんしゅうみかん 半相殺減収総合一般方式	南部支所	25	678.3	12,457,189	8,571,000	92,427	67,421	159,848
			本 所	50	2,213.7	258,986	29,730,000	621,676		
			計	11	295.4	41,203	3,500,000	107,226		
		指定かんきつ（ゆず） 災害収入共済方式	南部支所	61	2,509.1	300,189	33,230,000	728,902		
			本 所	9	215.1	8,039,406	6,428,000	79,813		
			西部支所	1	7.4	199,855	159,000	1,445		
			計	12	454.5	6,538,085	4,098,000	31,756		
		うめ 半相殺減収総合一般方式	本 所	22	677.0	14,777,346	10,685,000	113,014		
			西部支所	10	309.8	5,529	862,000	27,741		
			計	3	113.8	3,247	508,000	9,783		
	樹体	うんしゅうみかん 樹体共済	南部支所	13	423.6	8,776	1,370,000	37,524		
			本 所	59	2,920.1	65,490,225	153,980,000	196,797		
			計	4	66.9	1,717,900	7,100,000	14,429		
	収穫	なし 半相殺減収総合一般方式	本 所	63	2,987.0	67,208,125	161,080,000	211,226		
			合計	16	788.4	166,340	49,680,000	615,671		
	合計				175	7,385.1		256,045,000	1,706,337	561,627
令和 7 年度	収穫	うんしゅうみかん 半相殺減収総合一般方式	南部支所	44	2,072.9	259,272	29,520,000	345,988		
			本 所	9	226.2	31,946	2,740,000	46,301		
			計	53	2,299.1	291,218	32,260,000	392,289		
		指定かんきつ（ゆず） 災害収入共済方式	南部支所	8	194.0	7,249,962	5,797,000	30,836		
			本 所	1	7.4	151,522	121,000	1,384		
			西部支所	10	401.6	5,729,205	3,539,000	16,982		
			計	19	603.0	13,130,689	9,457,000	49,202		
		うめ 半相殺減収総合一般方式	本 所	7	244.9	3,641	572,000	12,714		
			西部支所	3	92.7	2,218	349,000	4,221		
			計	10	337.6	5,859	921,000	16,935		
	樹体	うんしゅうみかん 樹体共済	南部支所	53	2,782.8	65,913,740	155,410,000	72,915		
			本 所	3	31.0	738,716	2,780,000	1,783		
			計	56	2,813.8	66,652,456	158,190,000	74,698		
	収穫	なし 半相殺減収総合一般方式	本 所	12	502.1	101,250	30,220,000	457,823		
合計				150	6,555.6		231,048,000	990,947	249,210	1,240,157

(参 考)

収穫共済

うんしゅうみかん	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	引受の概況
前年度対比	86.9%	91.6%	97.0%	97.1%	解約 8戸（離農等：2戸、未継続：6戸）
事業計画対比		91.6%		94.5%	
10a当たり			1,267 kg	140,316 円	
1組合員当たり		43.4a	5,495 kg	608,679 円	

指定かんきつ（ゆず）	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	引受の概況
前年度対比	86.4%	89.1%	88.9%	88.5%	解約 3戸（離農等：2戸、未継続：1戸）
事業計画対比		89.2%		89.0%	
10a当たり			217,756 円	156,833 円	
1組合員当たり		31.7a	691,089 円	497,737 円	

う め	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	引受の概況
前年度対比	76.9%	79.7%	66.8%	67.2%	解約 3戸（離農等：1戸、未継続：2戸）
事業計画対比		79.6%		67.6%	
10a当たり			174 kg	27,281 円	
1組合員当たり		33.8a	586 kg	92,100 円	

な し	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	引受の概況
前年度対比	75.0%	63.7%	60.9%	60.8%	解約 4戸（離農等：1戸、未継続：3戸）
事業計画対比		63.6%		60.8%	
10a当たり			2,017 kg	601,872 円	
1組合員当たり		41.8a	8,438 kg	2,518,333 円	

樹体共済

うんしゅうみかん	組合員数	引受面積	標準収穫金額	共済金額	引受の概況
前年度対比	88.9%	94.2%	99.2%	98.2%	解約 7戸（離農等：2戸、未継続：5戸）
事業計画対比		94.2%		95.9%	
10a当たり			236,877 円	562,193 円	
1組合員当たり		50.2a	1,190,222 円	2,824,821 円	

(被 害)

(うんしゅうみかん)	勝浦町において夏季の強い日射の影響による日焼け果が発生したが、共済金支払いには至らなかった。
(ゆ ズ)	支払い対象となる条件に該当する共済事故は発生しなかった。
(う め)	〃
(な し)	〃
(うんしゅうみかん樹体)	〃

(損害防止)

病害虫や夏場の高温に対する注意、予防措置の喚起及び鳥獣害防除設備の費用助成を行った。

(4) 畑作物共済関係

(引 受)

年度	項目		組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収 共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手 持 共済掛金 (A ±B)
	畑作物区分								
令和 6 年産	大豆 地域インデックス方式	西部支所	人 2	a 113. 1	kg 728	円 53, 144	円 347	円 93	円 440
		計	2	113. 1	728	53, 144	347	93	440
令和 7 年産	大豆 地域インデックス方式	西部支所	1	18. 7	237	16, 590	213	10	223
		計	1	18. 7	237	16, 590	213	10	223

(参 考)

項 目	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	50.0%	16.5%	32.6%	31.2%	50.7%
事業計画対比		16.5%		31.3%	50.8%
10a当たり			127kg	8,872円	
1組合員当たり		18.7a	237kg	16,590円	

(引受の概況)

1戸が作付けを取りやめたため、引受が1戸となった。

(被 害)

令和6年産に対する、支払対象となる共済事故は発生しなかった。

(5) 園芸施設共済関係
(引受)

項目 区分		組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は納 入保険料(B)	手持共済掛金 (A±B)
ガラス室	I類	人	棟	m ²	円	円	円	円	円
	II類	8	9	11,198	116,008,950	92,807,159			
プラスチックハウス	I類								
	II類	713	1,393	432,241	1,306,817,778	1,026,524,666			
	III類	274	382	374,112	1,701,060,793	1,320,500,280			
	IV類甲	223	316	263,499	2,138,263,912	1,693,899,181			
	IV類乙	38	46	41,216	377,785,911	288,807,349			
	V類	18	27	25,569	241,326,432	195,718,588			
	VI類	22	98	23,426	67,544,308	41,784,790			
	VII類	26	78	54,975	24,318,523	18,807,850			
計		延実 1,322 947	2,349	1,226,236	5,973,126,607	4,678,849,863	20,933,587	15,845,328	36,778,915

項目 区分		組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
南部支所		人	棟	m ²	円	円	円	円	円
		452	802	518,033	2,546,547,609	1,990,563,798			
本所		523	855	403,817	1,881,503,387	1,474,004,469			
西部支所		347	692	304,386	1,545,075,611	1,214,281,596			
計		1,322	2,349	1,226,236	5,973,126,607	4,678,849,863	20,933,587	15,845,328	36,778,915

(参考)

項目 区分		1棟当たり平均		
		共済価額	共済金額	付保割合
ガラス室	I類	円 -	円 -	% -
	II類	12,889,883	10,311,907	80.0
プラスチックハウス	I類	-	-	-
	II類	938,132	736,916	78.6
	III類	4,453,039	3,456,807	77.6
	IV類甲	6,766,658	5,360,440	79.2
	IV類乙	8,212,737	6,278,421	76.4
	V類	8,938,016	7,248,837	81.1
	VI類	689,228	426,375	61.9
	VII類	311,776	241,126	77.3
平均		2,542,838	1,991,848	78.3

(参考)

項目 対比	組合員数	引受棟数	設置面積	共済金額
前年度	% 95.9	% 95.1	% 92.6	% 93.2
事業計画		91.6		90.5

(引受の概況)

顧客リストを基にした個別訪問、生産部会の集団加入、関連機関からの農業者紹介もあり、26戸(生産部会新規2戸)の新規引受があったが、規模縮小(被覆・作付の中止)、高齢化や後継者不在による廃業もあり全体では前年度より実組合員数で35戸、棟数で121棟の減少となった。

(被 害)

項目 区分		被 害 (支払い対象)			損害の額	共 済 金							共済金 共済金額
		組合員数	棟数	附帯施設数		特定園芸施設	附帯施設	施設内農作物	撤去費用	本体復旧費用	附帯復旧費用	合計	
ガ ラ ス 室	I 類	人	棟	基	円	円	円	円	円	円	円	円	%
	II 類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
プラスチックハウス	I 類												
	II 類	44	46	6	4,681,676	1,919,613	1,811,195	0	0	0	0	3,730,808	0.36
	III 類	20	20	1	5,302,756	3,480,126	93,425	668,644	0	0	0	4,242,195	0.32
	IV 類甲	13	13	1	1,551,246	747,747	185,108	308,136	0	0	0	1,240,991	0.07
	IV 類乙	1	1	0	251,460	201,168	0	0	0	0	0	201,168	0.07
	V 類	2	2	0	1,023,463	35,440	0	783,329	0	0	0	818,769	0.42
	VI 類	1	29	0	895,778	716,611	0	0	0	0	0	716,611	1.72
	VII 類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
計		延 81	111	8	13,706,379	7,100,705	2,089,728	1,760,109	0	0	0	10,950,542	0.23

項目 区分	被 害 (支払い対象)			損害の額	共 済 金							共済金 共済金額
	組合員数	棟数	附帯施設数		特定園芸施設	附帯施設	施設内農作物	撤去費用	本体復旧費用	附帯復旧費用	合計	
	人	棟	基	円	円	円	円	円	円	円	円	%
南 部 支 所	25	53	1	5,743,819	4,193,470	93,425	308,136	0	0	0	4,595,031	0.23
本 所	26	27	2	2,083,480	1,550,470	101,787	0	0	0	0	1,652,257	0.11
西 部 支 所	30	31	5	5,879,080	1,356,765	1,894,516	1,451,973	0	0	0	4,703,254	0.39
計	実 81	111	8	13,706,379	7,100,705	2,089,728	1,760,109	0	0	0	10,950,542	0.23

(被害の概況)

・令和7年度は台風による直接的な被害は少なかったものの、年間を通して局地的な突風が各地で発生し被覆物に被害が発生した。特に海陽町では令和8年1月11日の強風（徳島地方気象台海陽観測所：最大瞬間風速17m/s）により被覆や本体に被害が発生し、29棟が共済金支払い対象となった。また、県西部山間地では落雷によりイチゴ栽培設備等の附帯施設に被害が発生した。施設内作物においては、トマト、キュウリにモザイク病、コナジラミなどの病虫害が発生した。

・事故の種類別（棟数）

風水害:98棟、鳥獣害:3棟、落雷:6棟、施設内農作物の病虫害・高温障害:4棟。

(支 払)

実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
	保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	
円	円	円	円	円	円	%
10,950,542	2,087,000	8,863,542	0	0	0	100.0

(損害防止)

徳島地方気象台の気象情報から、組合ホームページにて強風、大雨、大雪被害への注意を喚起し、適切な損害防止に努めるよう促した。

また、施設内農作物評価時、損害評価員より今後の栽培管理や防除方法、再発防止策を指導した。

(6) 任意共済関係

ア 建物共済

(引 受)

区分 \ 項目	加入棟数	共済金額	共済掛金		1棟当たり 平均共済金額	任意保険料	保険手数料
			純共済掛金	賦課金			
	棟	万円	円	円	円	円	円
南部支所	5,938	5,342,612	40,247,571	19,665,210	8,997,326		
本 所	5,991	5,321,800	38,156,134	19,997,364	8,882,991		
西部支所	13,907	14,211,455	93,142,247	55,360,356	10,218,922		
合 計	25,836	24,875,867	171,545,952	95,022,930	9,628,374	90,587,667	25,743,228
前年度実績	26,354	25,313,647	172,198,553	96,644,438	9,605,239	90,966,054	26,159,553
前年比 (%)	98.0	98.3	99.6	98.3	100.2	99.6	98.4

総共済掛金額 266,568,882円 任意保険割合 地震50%・地震以外30% 保険手数料割合 28.4%(平均)

(引受の概況)

総合共済は新規加入や火災共済からの掛け替えにより、棟数で42棟、共済金額では6億3,870万円の増加となった。火災共済では高齢化による空き家の増加、契約内容の見直しや、他保険への切り替えによる加入中止が増え、前年度より共済金額で50億1,650万円減少した。建物共済全体では前年度より棟数で518棟、共済金額で43億7,780万円の減少となった。

(事 故)

区分	項目	事故棟数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金(ロ)			任意保険金	被害率 (ロ)／(イ)	備考
				火災・拡張担保	自然災害	合計			
		棟	万円	円	円	円	円	%	
南部支所		12	12,450	2,023,553	1,543,797	3,567,350	1,070,200	2.9	
本 所		14	20,900	4,829,620	1,188,775	6,018,395	1,805,515	2.9	
西部支所		26	33,650	16,316,124	684,028	17,000,152	5,100,038	5.1	
合 計		52	67,000	23,169,297	3,416,600	26,585,897	7,975,753	4.0	
前年度実績		56	66,300	38,060,763	7,292,906	45,353,669	13,606,075	6.8	
前年比 (%)		92.9	101.1	60.9	46.8	58.6	58.6		

(事故の概況)

事故件数は52件で前年比92.9%となった。支払いについては、支払共済金合計は26,585,897円で、前年比58.6%となった。失火等による火災事故が4棟で支払額15,588,751円で全体の58.6%となり、件数では落雷による支払が42.3%を占めた。

建物共済原因別事故発生状況

事故の原因別	事故棟数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	任意保険金	被害率 (ロ)／(イ)
	棟	万円	円	円	%
失 火	4	3,850	15,588,751	4,676,624	40.5
落 雷	22	29,700	4,933,259	1,479,970	1.7
給排水 設備	2	5,000	1,974,691	592,407	3.9
そ の 他	8	11,750	672,596	201,777	0.6
自 然 災 害	16	16,700	3,416,600	1,024,975	2.0
合 計	52	67,000	26,585,897	7,975,753	4.0

イ 農機具損害共済

(引 受)

区分\項目	加入台数	共済金額	共済掛金		1台当たり 平均共済金額
			純共済掛金	賦課金	
	台	万円	円	円	円
南 部 支 所	391	101,721	3,538,764	1,413,717	2,601,560
本 所	684	134,048	4,843,435	1,806,490	1,959,766
西 部 支 所	777	178,991	6,325,655	2,379,811	2,303,616
合 計	1,852	414,760	14,707,854	5,600,018	2,239,525
前 年 度 実 績	1,782	387,337	13,859,372	5,234,688	2,173,608
前 年 比 (%)	103.9	107.1	106.1	107.0	103.0

(引受の概況)

農業保険の引受時等の推進により、前年度より台数で70台、共済金額で2億7,423万円の増加となった。

(事 故)

区分\項目	事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 (ロ) / (イ)	備考
	台	万円	円	%	
南 部 支 所	15	5,877	4,176,689	7.1	
本 所	13	4,835	3,652,127	7.6	
西 部 支 所	18	5,340	4,127,119	7.7	
合 計	46	16,052	11,955,935	7.4	
前 年 度 実 績	55	14,641	12,861,406	8.8	
前 年 比 (%)	83.6	109.6	93.0		

(事故の概況)

事故台数は46台で前年比83.6%となった。事故原因では接触・衝突事故が58.7%を占め、機種別ではトラクタ17台、コンバイン19台で事故全体の78.3%となっている。支払共済金合計は11,955,935円で前年対比93.0%となった。

農機具損害共済 原因別事故発生状況

事故の原因別	事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 (ロ) / (イ)
	台	万円	円	%
接 触	18	6, 095	2, 769, 963	4. 5
衝 突	9	4, 300	2, 185, 507	5. 1
転 覆	2	290	618, 233	21. 3
落 雷	1	25	222, 200	88. 9
火 災	1	228	1, 689, 955	74. 1
そ の 他	15	5, 114	4, 470, 077	8. 7
合 計	46	16, 052	11, 955, 935	7. 4

機種別・原因別事故発生状況

(単位：事故台数(台)、加入総共済金額(万円)、支払共済金(円)、被害率(%))

機 種		接 触	衝 突	転 覆	落 雷	その他	合 計
トラクタ (ロータリー含む)	事故台数	7	3			7	17
	加入総共済金額 (イ)	2,300	1,750			3,141	7,191
	支払共済金 (ロ)	1,253,221	336,276			1,953,870	3,543,367
	被害率(ロ)/(イ)	5.4	1.9			6.2	4.9
コンバイン	事故台数	6	6			7	19
	加入総共済金額 (イ)	2,960	2,550			2,051	7,561
	支払共済金 (ロ)	741,632	1,849,231			3,773,268	6,364,131
	被害率(ロ)/(イ)	2.5	7.3			18.4	8.4
田植機	事故台数	2		1			3
	加入総共済金額 (イ)	570		170			740
	支払共済金 (ロ)	250,707		514,668			765,375
	被害率(ロ)/(イ)	4.4		30.3			10.3
ハロー	事故台数	1					1
	加入総共済金額 (イ)	120					120
	支払共済金 (ロ)	228,624					228,624
	被害率(ロ)/(イ)	19.1					19.1
草刈機	事故台数	2				1	3
	加入総共済金額 (イ)	145				100	245
	支払共済金 (ロ)	295,779				183,084	478,863
	被害率(ロ)/(イ)	20.4				18.3	19.5
低温貯蔵庫	事故台数				1	1	2
	加入総共済金額 (イ)				25	50	75
	支払共済金 (ロ)				222,200	249,810	472,010
	被害率(ロ)/(イ)				88.9	50.0	62.9
移植機	事故台数			1			1
	加入総共済金額 (イ)			120			120
	支払共済金 (ロ)			103,565			103,565
	被害率(ロ)/(イ)			8.6			8.6
合 計	事故台数	18	9	2	1	16	46
	加入総共済金額 (イ)	6,095	4,300	290	25	5,342	16,052
	支払共済金 (ロ)	2,769,963	2,185,507	618,233	222,200	6,160,032	11,955,935
	被害率(ロ)/(イ)	4.5	5.1	21.3	88.9	11.5	7.4

(7) 受託業務関係（収入保険）

（引受）

区 分 \ 項 目	令和7年度			
	有資格数 (経営体数)	個人（経営体）	法人（経営体）	計
南 部 支 所	897 体	266 体	20 体	286 体
本 所	1,619	319	30	349
西 部 支 所	676	159	18	177
合 計	3,192	744	68	812
前 年 実 績		758	72	830
前年対比（％）		98.2	94.4	97.8

（引受の概況）

顧客リストを基に職員による個別推進、生産部会等での説明を実施するなど行っていたが、制度発足7年目となり高齢化に伴う廃業等を含む継続中止や本人死亡等42経営体の減少により初の前年割れとなった。新規は農業保険の加入推進に関する協定締結団体（JA等）による紹介や勝浦町、上板町、佐那河内村からの加入費用の助成などもあり24経営体となり、合計812の契約数で補償総額は約115億3千万円となった。

（事故）

区 分 \ 項 目	令和6年補償（令和7年2月以降支払）				
	加入経営体数	被害経営体数	支払補てん金（積立方式）	支払保険金（保険方式）	計
南 部 支 所	291 体	73 体	57,831,781 円	57,918,335 円	115,750,116 円
本 所	320	78	87,197,925	99,821,466	187,019,391
西 部 支 所	192	40	37,004,008	32,728,622	69,732,630
合 計	803	191	182,033,714	190,468,423	372,502,137
前 年 実 績	749	232	201,446,165	198,328,645	399,774,810
前年対比（％）	107.2	82.3	90.4	96.0	93.2

（つなぎ融資）

令和6年補償	
貸付経営体数	貸付額
18 体	52,180,000 円

（事故の概況）

補償金額約108億9千万円に対して約3.4％の支払で、減収要因として気象災害の高温によるものが最も多く、品質の低下や、収量減少につながっている。加えて経営体に係る病気やけが等による販売金額の低下等があった。品目の上位としては、イチゴ、野菜、水稻、レンコンの順となった。